

クリスマスコンサート & ティーパーティー

# ジャンスのムードで

## 楽しくスイング

2013年12月15日  
文化の家 舞踊室で



♪ 風呂矢早織カルテット…軽快なジャズに会場もノリノリ♪

昨年12月15日、文化の家舞踊室でフレンスのつどいPart 30 クリスマスコンサート&ティーパーティーが開催されました。

第一部のコンサートは「Swing・in クリスマス ジャズコンサート」Eveまで待てない！」と銘打って、長久手市在住のジャズピアニスト風呂矢早織さん率いるジャズカルテットによる、温かなジャズの旋律で会場が満たされました。

まず、風呂矢さんのピアノソロ「私のお気に入り」にベースが加わり、二曲目はサククスも入ったトリオで「スイングしなけりや意味がない」と「星に願いを」。日曜日の午後のひとときであることを忘れてしまふ、ラウンジ風のジャージーな旋律に観客はうっとり…。

四曲目は大胆なリズムアレンジのピアノで始まった唱歌「赤い靴」。途中には風呂矢さんの歌声も入り、ノリノリ。四人目のメンバーは？と思っていたら、会場の扉が開き「聖者が街にやってくる」の旋律と共にトランペットが登場。予想外の演出に、思わず会場から歓声と手拍子が沸きました。

カルテットが勢揃いしたところで、トランペットが歌手に変身。ルイ・アームストロングが長久手にやってきたかと思わせるそっくりな歌声にびっくり。続いての「素晴らしき世界」でもその歌声はお見事！メンバー一同の趣味の紹介など楽しいお話をまじえた後「サンタが街にやってくる」の演奏とフレンズスタッフのメリークリスマス！のクラッカーの音に、会場のクリスマス気分は最高潮。そしてステージは風呂矢さんのソロに…。

「私の愛するただ一人」のしっとりとしたピアノに酔い、ラストは再びメンバーが勢揃い



風呂矢早織さんのピアノソロ

しての「チュニジアの夜」。

一人ずつ加わっての数々の演奏という楽しい演出に、子どもからお年を召した方までの幅広い世代が音楽に酔いしれ、あつという間の時間となりました。

### 第2部は軽食・お楽しみ抽選などで

#### 会場に笑顔があふれる

第二部のティー・パーティーは、川上館長の「この紙コップには上等のフランスワインが入っています。では、乾杯しましょう！」のジョーク交じりの音頭で始まりました。フレンズスタッフが朝早くから用意したお茶菓子・飲み物・サンドイッチをつまみながら和やかな雰囲気、風呂矢さんや出演者の皆さん、また見ず知らずのフレンズ会員同士などが笑顔で会話を楽しむ様子があちこちで見られ、パーティーの最後には、お楽しみプレゼントの抽選会も行われました。

「毎年つどいが楽しみです」とおっしゃる方、「初めての参加でとっても楽しかったから次回も是非！」とスタッフに今後の予定を尋ねる方など、満足げに会場をあとにされる会員の皆さんの姿が、スタッフ一同の次への励みになりました。

夏には、またご期待に沿えるよう、すてきなつどいを企画しています。

皆さま、どうぞ楽しみにお待ちしております。



館長の音頭で「上等なフランスワイン(?)」を手にして乾杯

### 「お客様の声」

- ❖ 難しいと感じていたジャズを気軽に聞くことができました。風呂矢さんのピアノの音色も素晴らしく、ルイ・アームストロングに似た歌声も懐かしく、楽しく聞きました。(女性)
- ❖ それぞれの楽器の個性が活きているカルテットが素晴らしかった。意外にも日本の唱歌がジャズに合っていて良かった。(男性)
- ❖ 子供から大人まで幅広く健康的な場でジャズを楽しめたのも文化の家だからできたと思います。(女性)
- ❖ ジャズは楽しいですね。トランペットの入場の仕方も盛り上がり良かったと思う。(男性)
- ❖ ジャズなので来ました。ジャズの演奏のある時はいつも来ています。フレンズ会員ですが、つどいに参加したのは初めてで、来て良かった。(男性)
- ❖ ジャズが良かったです。交流会の参加も初めてですが素晴らしいですね。楽しめました。(女性)

🎵 **ご案内** 🎵

**フレンスのつどい Part. 31**  
7月27日(日) 文化の家 森のホール

**出演：ハンドサイン**

本場ニューヨークのアポロシアターで2年連続優勝を果たした男性5人のパフォーマンス集団…。多彩なダンスを取り入れながら歌い踊る…情熱的ステージをお楽しみ下さい。